



コミュニティ・スクール太宰府市立学業院中学校だより 令和4年4月号 文責 校長

「手をつなぐ」

TEL092-923-2521 FAX 092-924-8328

学業院訓
一生懸命に
考え見
手をつなぐ
二志を貫く
体を鍛え、
気力を
三伝統を
うち立てよう
努力する

努力・感動・思いやり・感謝でつながる生徒の育成

<はじめに>

今年度、本校2年目になります校長の齋藤 孝でございます。我が母校の校長として勤めることができ、大変光栄であります。私の中学生当時は市内には学業院中学校1校しかなく、1学年14クラスの九州一のマンモス校でした。体育館での全校集会は整列するだけでも大変だったことを思い出します。

現在では1・3年生が8クラス、2年生が7クラスで全校生徒914名です。筑紫区でも2番目の大規模校となり、生徒数も増えています。

学中は先生方や生徒たちが「元気」「明るい」と感じています。そして、優しさや思いやりのある生徒が育っていると感じています。

このような学校をさらに高め、生徒のため、地域のために一生懸命に取り組む所存です。本年度もよろしく願いいたします。

<第76回入学式>

4月8日(金)に第76回学業院中学校入学式を行い、新入生314名を迎えました。1年生は新しい太宰府市共通の制服でしっかりとした態度で参加しており、大変うれしく思いました。



学業院訓

<本校教育の根幹>

本校には歴代引き継がれている「学業院訓」があります(右図)。この精神を本校教育の基盤として教育を進めていきます。特に、学業院訓の一つにある「手をつなぐ」はこの学校だよりのタイトルとなっており、大事にされてきています。多様な人と切磋琢磨して生活するのが学校です。思いやり、感謝の心を持ち、だれかのために考え・行動できる人になってほしいと考えます。心や思いは見えませんが、見える行動になったものが人と人をつなぐ挨拶や笑顔だったり、思いやりの行動だったり、感謝をあらわす「ありがとう」の言葉だったりします。まずは、「手をつなぐ」を実践するために、思いやりや感謝の心を大切に、仲間との絆をつくり、充実した中学校生活をおくってほしいと思います。

『生き生きとした幸せな人となろう考える 見きわめる 働く 手をつなぐ』

物事を自分でよく考え、正しく判断し、多様な他者と協働して課題を解決する生徒

『志を貫く人となろう 体を鍛う、気力をねる 努力する』

夢や目標に向かって意欲的に学び、自己の心身を鍛える生徒

『伝統をうち立てよう こわすまい 汚すまい 築き上げよう』

自分が住む地域や学校を愛し、社会に貢献できる生徒

<4月・5月の主な行事日程>

4月の主な行事(予定)

12日(火)	NRTテスト、小学校入学式
13日(水)	発育測定・学級写真
18日(月)	部活動発足会
19日(火)	3年全国学力・学習状況調査(国・数・理)
21日(木)	1年生スマホケータイ教室、体育会選手決め
22日(金)	授業参観(分散開催の予定)
26日(火)	体育会ブロック結団式

5月の主な行事(予定)

9日(月)	創立記念日、教育実習開始
11日(水)	体育会リハーサル
14日(土)	体育会準備
15日(日)	第66回体育会
16日(月)	代休日
17日(火)	代休日(体育会予備日)
25日(水)	防災訓練
27日(金)	授業参観・懇談(1.2年)、ふれ愛親子講演会(3年)